

内閣府 枝野大臣、大塚副大臣、田村政務官政務三役会議 議事概要

日時：平成22年4月16日(金) 12:25～12:45

場所：枝野大臣室

議題：○規制・制度改革担当事務局関係

・各WGでの検討について

○地域活性化推進室（構造改革特区担当）関係

・構造改革特別区域提案及び認定の臨時受付の処理について

○官民競争入札等監理委員会関係

・体制を含めた今後の進め方について

○公正取引委員会関係

・行政調査手続における手続保障の在り方に関する検討（中立的な検討の場）について

主な議論の内容：

（規制・制度改革担当事務局関係）

○今週行われた第2回の各WGにおける検討状況について政務官より報告があり、各WGの重点検討項目について政務三役で了承した。大臣からは、重点検討項目は政策全体のメリハリをつける話でありよろしく検討をお願いしたいとの発言があった。

○仙谷国家戦略担当大臣からの要請により、6月にまとめる新成長戦略に盛り込むべく、医療ツーリズムについては前倒しで検討するよう、大臣より指示があった。

（地域活性化推進室（構造改革特区担当）関係）

○特区提案臨時受付の処理状況と今後のスケジュールについて事務方より報告があった。

4月末予定の「提案に対する見通し」の記者発表については、政務官が行うよう大臣より指示があった。大臣からは、提案への対応に当たっては「総合特区の芽」のイメージを出せるようにとの発言があった。

（官民競争入札等監理委員会関係）

○体制を含めた今後の進め方について、政府調達改革の論点や検討体制等について政務官から説明があった。大臣からは、やる以上は公共サービス改革法以外も含めた政府調達改革全体を対象とすべきだが、検討体制を整備するためだけの法改正までは必要なく、監理委やPFI推進委と行政刷新会議が連携できる体制にし、事務局も密接に連携することにするのがよいのではないか、との発言があった。

（公正取引委員会関係）

○時間がないため案件は来週に繰り越しとなった。

以上